

長野県松川高等学校 進路情報ニュース (MATSUKAWA SENIOR HIGH SCHOOL NEWS) VOL.3

〒399-3301 下伊那郡松川町上片桐919-1 ●TEL 0265-37-2011 ●FAX 0265-37-3173 ●URL <http://www.ch-you.co.jp/users/mtka-hs/> ●E-mail mtka-hs@nagano-c.ed.jp

先輩が語る合格体験記

君たちの未来と、夢の実現のために

☆伊波 瑠奈 さん(1年:大鹿中出身【前期合格】)→『私は、演劇部に入りたいくて、松川高校に入学しました。中学3年の時に見た、松川高校の演劇に感動したからです。初めての文化祭では、舞台に立たせてもらい、また地区大会では音響をやらせていただきました。役を演じることも、裏方として活動することも、とても難しいものでしたが、私にとってとても良い経験になりました。みなさんも、高校に入ってやりたいことを思い描きながら、入試までの日々を精一杯過ごしてください。来年から皆さんと一緒に過ごせることを楽しみに待っています。』

☆丸山 玲央 君(1年:高森中出身【前期合格】)→『僕が、松川高校に入学した理由の1つ目は、陸上競技をやりたいからです。松川高校は、練習する環境がいいこと、顧問やコーチの先生に恵まれていることです。陸上競技をやりたいなら、ぜひ松川高校に来てください。県大会で戦えるレベルです。2つ目は、しっかりとした進路指導があるからです。松川高校では、2年生から自分の進路にあった学習をするために、エリア別の授業になります。僕は、そこに惹かれるものを感じました。僕は、このエリア別での学習で、将来、自分の夢が叶うように一生懸命勉強に励みたいのです。健康に十分気を付けて、がんばってください。』

これからの学習と生活

☆ いよいよ正念場です。がんばれ！受験生 ファイト！！

- 1, 中学校の授業に集中しよう。 【試験内容は、中学時代の学習内容です】
- 2, 試験日から逆算して、プランを立てよう。 【まずは、実行可能な計画を】
- 3, 不得意教科に時間をかけすぎず、得意教科を伸ばそう。
【不安より、自信が大切】
- 4, 過去の問題に繰り返し取り組み、問題に慣れておこう。
【第1問目の入りをスムーズに】
- 5, 試験日の時間と場所の流れをシミュレーションしておこう。
【緊張がほぐれ、あわてなくて済む】
- 6, すべては体調から。これまでの努力をすべて発揮できる状態で。



松川高校 入学者選抜の実施日程

【前期選抜】

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1, 志願受付期間 | 2月4日(月)から6日(水)正午まで |
| 2, 選抜実施日 | 2月12日(火) |
| 3, 合格者の発表 | 2月19日(火)13時以降 |
| 4, 入学確約書の提出期限 | 2月25日(月)正午まで |

【後期選抜】

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1, 志願受付期間 | 2月26日(火)から28日(木)正午まで |
| 2, 志望変更受付期間 | 3月1日(金)から6日(水)正午まで |
| 3, 選抜実施日 | 3月12日(火)・13日(水) |
| 4, 入学予定者の発表 | 3月22日(金)8時30分以降 |

【入学予定者オリエンテーション】

- | | |
|--------|----------|
| 1, 月 日 | 3月27日(水) |
| 2, 会 場 | 松川高等学校 |

松川高校を志願する皆さんへ

- ◇ 志願理由書は、松川高校のWebサイトに掲載してあります。記入上の注意をよく読んで、作成して下さい。
- ◇ 志願者数や合格者の受験番号をWebサイトに掲載します。 **こまめにご覧ください。**

詳しくは

松高応援隊

合言葉は、「学校に行こう!」

松川高等学校PTA会長 久保田 友男



松川高校PTAの合言葉「学校に行こう!」も、年を重ねるごとに充実してまいりました。東日本大震災後の取り組みとして、石巻市の水産高校等へ花を届ける活動では、生徒会・地域・PTAが一体となって取り組み、大きく実を結びました。松高祭の前に校内整備を行い、当日は地元産物や野菜の販売をし、多くの方にご協力いただきました。強歩大会では、毎年多くの保護者の皆さんのご協力のもと、トン汁作りや松川産のおいしいナシを生徒の皆さんに提供して、大変喜ばれています。

PTAと生徒の皆さんとの交流の場が多いほど、活動に参加した一人ひとりが若返ります。近年、松高生の活動は多方面にわたり、たくさんのメディアに取り上げられています。松川高校が地域高校としてますます充実するよう、今後も積極的にPTA活動に取り組んでいきたいと思ひます。

シリーズ「立志の時」

「3年生の就職活動をお手伝いして」

松川高等学校就職指導サポーター 林 俊二



ニュース等で聞かれるように、高校生や大学生の就職が厳しい状況が続いています。私は、今年度の松川高校生の就職支援をさせていただいていますが、先生方や地元企業、ハローワークのご協力を得て、毎年ほぼ全員が就職することができています。

例年、高校生の就職活動は3年生の7月からスタートし、学校へ届いた求人票を閲覧、興味のある企業へ職場見学をして、応募先を決めます。生徒にとっては、卒業後の人生の方向を短期間で決めなければならないため、厳しい現実と直面し、思い悩む時期です。しかし、この思い悩むことは「自分」と向き合い、「自分の生き方」を真剣に考え、社会人として羽ばたくための成長につながります。内定を勝ち取り、一つ成長した生徒が見せる姿は自信に満ち、たくましく見えます。

これからの社会を担う若者へ、暗い現実ばかりにとらわれることなく、明るい未来への夢を常に持ち続けて、その実現のために努力することを願ひます。

マイフレンズ・マイメモリー

2年研修旅行【11月14日から16日、広島・神戸・大阪・京都方面】



☆前島 未稀也 君(高陵中出身)

→『広島ではとても貴重な体験がたくさんあって、とてもよかった。原爆ドームを見たり、話を聞いたりして、ためになることがたくさんあった。大阪では班行動をしたけど、計画ができてないことが少しだけあって、もう少ししっかりしておけばよかったなと思った。でも、とても楽しく行動できた。神戸では、震災の恐ろしさが改めてわかった。二条城でうぐいす張りの貴重な体験もでき、タクシーでいろんなところに連れてってもらった。』

☆中島 ひかる さん(松川中出身)→『たのしいことばっかりだった。あとためになることとか。クラスみんなで行けて、本当によかった。より仲良くなれたと思う。考えさせられたり、いやされたり、感動したりしっぱなしの3日間。本当にもう一回行きたいくらい。まだまだ学生でいたい。また旅行したいって思った。すごくいい思い出がで、本当によかった。』

☆三浦 舞 さん(中川中出身)→『班の人たちとあまり計画がしっかり立てられてなかったのが、行動する時に迷ってばかりだったけど、目的地ではみんなで楽しめた。神戸のクルージングがいちばん印象に残っています。夜景がとてもきれいでした。また、あのすばらしい夜景を見たい。この思い出は忘れないようにしたいです。』

☆Mr. Harrison→

『Going on the school trip last week was a really fun experience. Everything was a new for me :Shinkansen, the places and the food. I really enjoyed going to all the places. It was nice to be able to visit Hiroshima because when I was in primary school, I learned about Hiroshima. So it was very nice to be able to visit there. In NZ schools we don't have school excursions like in Japan. So for me this experience is priceless and has made many memories with friends that I will remember when I go back to NZ and forever.』